

マルバサンキライ

Smilax stans Maxim.
サルトリイバラ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

石灰岩地帯等の特殊な環境に生育しているため、一旦生育環境が破壊されると復元することは困難である。本種の生育確認地は2地区のみである。

分 布

本州～九州に分布する。県内では福井市、大野市で確認されている。

種の特徴

山地に生えるつる性半低木。茎は高さ30～50cm、稜角があつてとげはない。葉は広卵形、長さ4～7mm、基部は円く、裏面は白色を帯び、巻きひげはない。散形花序は2～5花ついて、5～6月に開く。液果は球形、黒色、径6～8mm。

生育を脅かす要因

産地局限、森林開発、道路工事。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	○

アマナ

Amana edulis (Miq.) Honda
ユリ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では嶺南の一部地域でしか確認されていない。

分 布

本州（石川県以西、福島県以南）に分布し、県内では若狭町とおおい町で採集例がある。

種の特徴

日当たりの良い草地に生える多年草。葉は線形で2枚、花茎の下部に付く。花茎は高さ15～20cm、花期は早春、花被片は6個、白色で暗紫色の筋がある。

生育を脅かす要因

遷移の進行による草地の消失、園芸採取

参考文献

福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○															

ヒロハノアマナ

Amana erythronioides (Baker) D.Y.Tan et D.Y.Hong
ユリ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

嶺北地方の一部地域でしか確認されていない。

分 布

本州、四国に分布し、県内では嶺北の一部で確認されている。

種の特徴

草地や落葉樹林下に生える多年草。早春に混生する2個の葉と高さ5～10cmの花茎を出し、先端に白色の花を1個付ける。

生育を脅かす要因

落葉樹林の開発、遷移の進行による林床の藪化。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
														○			○